

瑞生、諦めずに全力を出しきった。三年間、やりきった。

第64回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会

平成27年8月29～30日
竹ヶ端運動公園陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	200m	藤本 壱晟	1	24" 06	- 1.2	組6		晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	1	32m58		決13	自己新	晴れ
男	槍投	藤本 壱晟	1	40m17		決17	自己新	晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	1	10m04		決2		晴れ
女	円盤投	村上 愛結	1	21m40		決13		晴れ
女	槍投	十川 瑞生	3	31m03		決13		晴れ

冬季明けからの不調は地区総体で払拭し『帰ってきた』はずだった瑞生。県総体・県選手権ではポイントを外した投げになり、昨年はどちらも出場した中国大会に駒を進めることはできなかった。失意の中でも目標を記録に切り替え、進路決定の日程をにらみながらこの県対抗に絞って備えてきた。

結果は全く納得のいくものではなかった。最後まで勢いのあるアーチを描くことにはならず、悔しさが残る終わり方になってしまった。昨年から力を引き上げてやれなかったのは全て私の責任。瑞生は最後の一投まで諦めず全力を出しきった。三年間、やりきった。

毎日毎日自分と向き合い戦ってきたことは一生心に刻まれる。毎日休むことなく書き続けた日誌は何冊になったのだろうか？この日誌は人生の財産となる。これからが楽しみだ。瑞生、お疲れ様。

新チーム始動。1年3人娘、自己新揃い踏み。

第41回広島地区高等学校新人陸上競技選手権大会

平成28年9月3日～4日
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	森田 皓斗	2	FSI				晴れ
男	100m	吉田 翼	1	13" 31	- 1.2	組7		晴れ
男	200m	藤本 壱晟	1	23" 70	- 0.3	組3		晴れ
男	200m	吉田 翼	1	26" 74	0.0	組7		晴れ
男	円盤投	廣瀬 亮太	1	3F				晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	1	32m48		決3		晴れ
男	槍投	藤本 壱晟	1	37m88		決16		晴れ
女	200m	宮下 奈々	1	29" 25	+ 1.4	組6	自己新	晴れ
女	400m	宮下 奈々	1	1' 08" 02		組4	初出場	晴れ
女	1500m	谷口 未弥美	2	5' 33" 61		組10		晴れ
女	3000m	谷口 未弥美	2	11' 55" 87		決24		晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	1	10m71		決1	自己新	晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	1	28m74		決4	初出場	晴れ
女	円盤投	村上 愛結	1	19m66		決		晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	1	36m57		決1	自己新	晴れ

女子フィールドの部 第4位 [21点]

愛結、初代県チャンピオン！ 美咲、記録は×だが実力は証明。

第55回広島県高等学校新人陸上競技選手権大会

平成28年9月17～18日
東広島運動公園

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	1	32m02		決12		晴れ
男	槍投	藤本 壱晟	1	ショット				雨
女	砲丸投	雪岡 美咲	1	10m03		決1		雨
女	円盤投	雪岡 美咲	1	31m62		決4	自己新	晴れ
女	円盤投	村上 愛結	1	23m79		決9	自己新	晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	1	35m65		決1		晴れ



これまで高体連の種目にはなかった女子ハンマー投。今年の新人戦から正式種目となり勝った者が初代チャンピオンとして歴史に名を残すことになる。目標を全日本ユース標準記録の39mとしていた愛結にとって優勝は当然成し遂げるべき条件であったが、試合は西農勢と三つ巴の接戦となり逆転で初代チャンピオンの座に就いた。一発の可能性はあっても技術的にはまだまだ未熟で不安定である。逆転された後、抜き返すことができたのは愛結の自力だけでなく安芸陸女子ハンマーの伝統の力でもあると思う。伝統は発展させるもの。

愛結、真のチャンピオン目指し日々努力！

雨中の戦いとなった女子砲丸投、雨の地区新人で自己記録を大幅に塗り替えた美咲の目標はインターハイ出場への最低条件である11m突破。しかし、気持ちが入ると投げ急ぐ悪い癖が出て試合は独り相撲。目標より1m低い記録で自分には負けた。ただ、他に負ける雰囲気はなく高校では初の県チャンピオンとなった。実力はついてきている。試合で自己をコントロールして結果を積み重ね、インターハイで戦える能力を身につけよう。2試合目となった円盤投ではノーターンで31m62。可能性が広がった。

美咲、自己の可能性を追求し高めよ！



リレー参加で、新生安芸陸の土台造った。

平成28年度広島県高等学校陸上競技第2回記録会

平成28年10月1日
呉市総合スポーツセンター陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	森田 皓斗	2	12" 16	- 0.7	組4		曇り
男	100m	藤本 壱晟	1	11" 98	- 0.7	組2		曇り
男	200m	藤本 壱晟	1	24" 22	- 0.3	組5		曇り
男	200m	吉田 翼	1	26" 33	- 1.5	組4		曇り
男	4×100mR	廣瀬 亮太	1	失格				曇り
		藤本 壱晟	1					
		吉田 翼	1					
		森田 皓斗	2					
女	200m	宮下 奈々	1	29" 40	- 0.9	組2		曇り
女	3000m	谷口 未弥美	1	11' 53" 91		組28		曇り
女	4×100mR	雪岡 美咲	1	57" 28		組2	初出場	曇り
		宮下 奈々	1					
		村上 愛結	1					
		谷口 未弥美	1					
女	槍投	雪岡 美咲	1	27m89				曇り
女	槍投	村上 愛結	1	25m12			自己新	曇り

愛結、負けは分かっていた。ここからだ。負けが勝ちを生む！

美味、理由のわかる失敗。失敗は宝物 となる。

第25回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会

島根県立浜山公園陸上競技場
平成28年10月15日～16日

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	1	10m14		決5		曇り
女	ハンマー投	村上 愛結	1	36m43		決5		晴れ

新生安芸陸を引っ張る1年生の雪岡と村上、県新人では内容は悪かったものの、揃って優勝し『安芸陸』の存在感を示した。ただ、来年の山形インターハイへの道のりは平坦なものではない。6月の中国大会を突破しなければ目標とする全国舞台に立つことはできない。

勝負の9ヶ月前に行われる中国新人は現段階での位置が確認できる前哨戦であり、来年の目標達成に向けて貴重な経験となる。二人とも実力を発揮すれば3位以内で中国の表彰台を経験することもできる。ここで自己記録を超えていけば心の実力も高めることができる。

結果はともに平凡な記録で5位... 中国の表彰台を経験することも心に実力を高めることもできなかった。

村上の場合、怖いものなしで伸び伸びと練習していた時季に比べ日々の練習で目先の結果に心が揺さぶられていた。大会時もライバルの記録と勝負する展開に負けた。戦う前から結果はわかっていたと思う。そして、この負けは必要な負けであった。練習でも試合でも心が結果に左右されてはいけない。心の軸は常に自分。『今の自分が、どうするか。』だ。 **負けが勝ちを生む** 変わっていこう。

雪岡は最大の武器である突き出しを引き出す構えの形とタイミングが整えば記録が安定する。だが、練習でも良い時と悪い時の差が大きく自分でコントロールすることができない。ベースとなる技術を自ら作りだすことが課題となっている。この中国新人で課題を克服するきっかけを掴んでもらいたかった。しかし、肝心なところで投げ急ぎ突き出しのみに頼った投げが出た。理由のわかる失敗であった。本人も分かっているはず。この失敗は大きい。 **失敗は宝物** 変わっていこう。



廣瀬、といてあえずの自己新

平成28年度第4回広島県投擲記録会

平成28年10月23日
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	円盤投	藤本 壱晟	1	26m64			初出場	曇り
男	円盤投	廣瀬 亮太	1	24m00			自己新	曇り
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	1	34m90			自己新	曇り
男	槍投	藤本 壱晟	1	36m57				曇り
女	砲丸投	雪岡 美咲	1	9m75				曇り
女	砲丸投	村上 愛結	1	8m48			初出場	曇り
女	円盤投	雪岡 美咲	1	29m99				曇り
女	ハンマー投	村上 愛結	1	35m77				曇り

復活森田、涙の自己新2つ 練習は裏切らない

平成28年度広島県高等学校陸上競技第3回記録会

平成28年10月29日
びんご運動公園

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	森田 皓斗	2	11" 92	+ 1.8		自己新	
男	100m	藤本 壱晟	1	11" 95	+ 1.3			
男	100m	吉田 翼	1	12" 77	+ 3.4			
男	100m	廣瀬 亮太	1	13" 06	+ 2.2			
男	400m	藤本 壱晟	1	54" 56				
男	400m	吉田 翼	1	1' 00" 34			自己新	
男	走幅跳	森田 皓斗	2	5m96	- 0.1		自己新	
男	円盤投	廣瀬 亮太	1	22m43				
男	円盤投	藤本 壱晟	1	26m55				
男	槍投	藤本 壱晟	1	37m79				
女	100m	宮下 奈々	1	14" 40	+ 0.8			
女	400m	宮下 奈々	1	1' 06" 26			自己新	
女	円盤投	雪岡 美咲	1	31m97			自己新	
女	円盤投	村上 愛結	1	3F				
女	槍投	雪岡 美咲	1	31m08				
女	槍投	村上 愛結	1	21m31				

今シーズンも最終段階になった。皆で出場することができる最後の県高校記録会、ここで専門種目では今年2試合目となる試合を迎えたのがキャプテン森田。素人ながら安芸陸の門を叩き、地道な努力を積み重ねて身体をつくり走幅跳の技術を高めてきた森田は大きな飛躍の扉が開かれると確信した矢先に原因不明の足の痛みで今シーズンを棒に振った。手術も経験し、回復してからは更なる努力で新チームを引っ張ってきた。復活の試合は昨年の自己記録を大きく上回り6mに近づく跳躍となった！100mも11秒台に入る自己新！！ この結果に純粋な心を持つ森田は涙、涙・・・

練習は裏切らない

悔しい思いをした今シーズンは飛躍の来シーズンのためにあった。未来をつくるのは練習だ！

広島県立安芸高等学校
陸上競技部 通信

たいき
大樹

No.113 平成29年4月28日
発行責任者 三木 仁司

愛結、高1歴代10位発進。

美味、実力up証明。

平成28年度第8回広島県投擲記録会

平成29年3月18日
西農陸上競技場

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	1+	10m58				晴れ
女	砲丸投	村上 愛結	1+	8m29				晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	1+	35m14			自己新	晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	1+	44m59			自己新	晴れ

平成29年度シーズンの幕開け。

森田、不発も飛躍の予感。

壱晟、槍に勢い。ハードルに課題。

未弥美、積極レースでシーズンの流れつくる。

平成29年度国体強化記録会

平成29年4月8~9日
エディオンスタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	森田 皓斗	3	11" 94	+ 1.7			小雨
男	110mH	藤本 壱晟	2	失格				曇り
男	走幅跳	森田 皓斗	3	5m67	0.0			小雨
男	走幅跳	藤本 壱晟	2	5m62	- 0.1		自己新	小雨
男	槍投	藤本 壱晟	2	45m21			自己新	小雨
女	100m	池田 結奈	2	15" 73	0.0		初出場	晴れ
女	200m	宮下 奈々	2	29" 89	- 2.2			晴れ
女	400m	宮下 奈々	2	1' 07" 04				晴れ
女	1500m	谷口 未弥美	3	5' 35" 27				小雨
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m80			自己新	小雨
女	砲丸投	村上 愛結	2	7m91				小雨
女	砲丸投	田島 生蘭	1	8m37			初出場	小雨
女	円盤投	雪岡 美咲	2	35m96			自己新	曇り
女	円盤投	田島 生蘭	1	24m75			自己新	曇り

自己新連発で今シーズンの勢いつくる。

美味・愛結はインターハイレベルの記録。

平成29年度第1回広島県投擲記録会

平成29年4月15日
西農陸上競技場

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	円盤投	廣瀬 亮太	2	24m64			自己新	晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	42m16			自己新	晴れ
男	槍投	藤本 壱晟	2	42m07				晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	11m00			自己新	晴れ
女	砲丸投	田島 生蘭	1	8m49			自己新	晴れ
女	砲丸投	勝冶 玲海	1	8m03			初出場	晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	36m37			自己新	晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	23m47				晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	47m00			自己新	晴れ
女	ハンマー投	勝冶 玲海	1	19m73			初出場	晴れ

全員自己新!!!!

愛結、一気に49m。全国トップレベルの記録だ!

平成29年度第2回広島県投擲記録会

平成29年4月22日
西農陸上競技場

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	円盤投	廣瀬 亮太	2	24m26				晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	43m16			自己新	晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	36m65			自己新	晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	25m26			自己新	晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	49m05			自己新	晴れ
女	ハンマー投	勝冶 玲海	1	22m67			自己新	晴れ

池田、着実に力をつけてきた。

2017年度第1回広島経済大学記録会

平成29年4月22日
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	森田 皓斗	3	11" 63	+ 2.0		自己新	
男	100m	藤本 壱晟	2	11" 72	+ 2.0		自己新	
男	走幅跳	森田 皓斗	3	5m77	- 1.4			
男	走高跳	藤本 壱晟	2	1m60			自己新	
女	100m	池田 結奈	2	15" 47	+ 0.3		自己新	
女	100m	宮下 奈々	2	14" 41	+ 1.4			
女	400m	宮下 奈々	2	1' 08" 65				
女	1500m	谷口 未弥美	3	5' 37" 19				

一步千金

名人 羽生義治 が好んで使う言葉だ。「簡単と思われることでも甘く見たり、手を抜いては大事な勝負に勝つことはできない。」「常に基本・初心を忘れず謙虚に取り組むことで大きな成果を上げることになる。」ということだろう。

地区総体はこの『一步千金』をテーマにした今シーズンの開幕戦。それぞれが、それぞれの思いを胸に戦った。

無念の3年生

森田、自己新も後一步で県総体出場ならず...

未弥美、課題の2周目で離されラスト1周走れず...

優勝2入賞10・6名12種目が県総体へ

第70回広島地区高等学校春季陸上競技選手権大会

平成29年5月6～8日
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	森田 皓斗	3	12" 22	- 0.6	組6		晴れ
男	200m	森田 皓斗	3	25" 04	- 1.3	組5		晴れ
男	走幅跳	森田 皓斗	3	6m10	+ 0.5	決21	自己新	晴れ
男	砲丸投	藤本 壱晟	2	11m39		決6	自己新	晴れ
男	円盤投	廣瀬 亮太	2	23m59		決21		晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	43m34		決3	自己新	晴れ
男	槍投	藤本 壱晟	2	39m65		決19		晴れ
女	100m	池田 結奈	2	15" 73	- 0.1	組7		晴れ
女	200m	池田 結奈	2	32" 37	- 0.3	組8		晴れ
女	200m	宮下 奈々	2	29" 98	- 2.4	組5		晴れ
女	400m	宮下 奈々	2	1' 08" 65		組6		晴れ
女	1500m	谷口 未弥美	3	5' 39" 17		組15		晴れ
女	3000m	谷口 未弥美	3	TB				晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m84		決2		晴れ
女	砲丸投	勝治 玲海	2	9m12		決7	自己新	晴れ
女	砲丸投	田島 生蘭	1	8m83		決9	自己新	晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	36m75		決1	自己新	晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	26m54		決7	自己新	晴れ
女	円盤投	村上 愛結	2	26m45		決8	自己新	晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	48m83		決1		晴れ
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	28m41		決5	自己新	晴れ
女	槍投	雪岡 美咲	2	34m66		決6	自己新	晴れ
女	槍投	田島 生蘭	1	22m16		決32	初出場	晴れ

女子総合の部 第8位 [35点]
女子フィールドの部 第2位 [35点]

平成29年度山形インターハイへの戦いが始まった。今年は地区総体と県総体が広島スタジアム、山形天童行きの切符をかけた最終決戦である中国大会は広島エディオンスタジアムで行われる。

山形の天童市と言えば将棋の駒のまちとして有名だ。将棋の駒にはそれぞれ動きが違い優劣もある。最も弱いのは“歩”だが、局面によっては“金”以上の必要性を示すこともある。たかが“歩”と簡単に考えてはいけない。

短距離・跳躍

昨シーズンは選手登録をせずじっくり力を蓄えてきた池田、ここまでの記録会では「走れるようになってきた。」ことを証明していた。この大会は向かい風もあり100mベストを更新することはできなかったが、14秒台の手応えは掴んだはず。持ち前の明るさとプラス思考！はチームを支える力になっている。これからも地道に取り組んでいこう。

400mでの飛躍が期待された宮下は冬季后半にシンスプリントで思うように走り込みができず、長い距離に不安を抱えながら大会に入った。大会前の仕上げでは150mで大幅に自己記録を更新するなどスプリント力向上は証明していた。しかし、400mのレースでは足が止まってしまう。最終日の200mも強い向かい風でベストに近い走りだったので400mで結果が出ないことが不思議だった。大会後の検査で貧血気味であることが判明。原因がわかれば対策を講じて前に進んでいこう。

昨年、地区総体直前に原因不明の足痛によりシーズンのほとんどを棒に振った森田は誰よりも強い思いを持って地区総体を戦った。走幅跳、2本目まで思うように踏み切れず追い込まれた3回目で6m10の自己記録を出した。この記録であればベスト8には届かないものの10番台前半で県総体への切符は手にしたと確信していた。しかし、結果は21位で落選... 残念無念である。これまでの思いや努力に対し結果は無情であった。勝負の世界は厳しい。20位と21位の差は現実として受け止めなければならない。届かなかったのには足りなかったものがある。この負けから学び本物の勝利を勝ち取ってもらいたい。

長距離

これまでで最もよい仕上がりをを見せていた谷口は「気持ちで走る。」をテーマに3000mのスタートラインに立った。今年は人数の関係で決勝1組のみでレースが実施されるため、他のペースに惑わされないこと、逆に利用して自分のペースを掴んで20位辺りをキープしておきたい。いつもはズルズル離されてしまう1周目後半から2周目にかけて中盤のグループのペースが速く一気に離される展開になってしまった。これでは粘る気持ちも弱くなる。自分の位置が決められないままラスト1周に入ろうとしたところタイムオーバーでレースを止められてしまった。無念である。しかし、これが現実。力不足。悔しさを晴らすには実力を高めるしかない。

混成

持病や足痛で思うような冬季練習ができなかった藤本だが、得意の投擲種目で記録を伸ばし苦手のハードル・走高跳も目途が立ってきた。その矢先、突然足の痛みを訴え診断を受けると左足中指疲労骨折が判明。昨年の森田に続き地区総体直前のアクシデントで混成競技を棄権することに... 極力負担をかけないように配慮して砲丸投と槍投で県総体への道を残すことにした。グライドを控えた砲丸投は自己記録で6位入賞、クロス走で合わせた槍投も何とか通過。道はつながった。開幕直前で進路を変更することになったが、目標は同じ。まずは安静にして足を治し出来得る最善の準備をして中国大会を目指そう。

投擲

冬季練習の投げ込みで徐々に徐々に実力を高めてきた廣瀬、4月の記録会で1mずつ記録を伸ばし、もうワンランク上げていけば中国大会も狙える存在になる。地区総体は記録会とは違う戦いの場、その雰囲気未知の自分を引き出す効果がある。廣瀬は序盤でベストを出し自分の順位も確定させた中で中盤終盤を戦うことになった。1本目の成功は準備してきた通り、ここまではよし。そこから自分を引き出す心のエネルギーがなかった。順位で競い合う者もおらず、技術的なポイントも絞りがきれていなかった。県総体は6位争いが大混戦となるだろう。競い合う中で自分を引き出し、レベルを上げた者が勝利者になる。県総体までの一日一日を『その日、その時』のために大切に過ごし最善の準備をしていこう。

雪岡はより高い可能性を追求していくために昨年途中から専門種目を円盤投にして副種目である砲丸投と並行して取り組んでいる。また、武器である振り切り・突き出しの強さを活かすタイミング作りのために槍投も行っている。円盤投は春先から順調に記録を伸ばしてきており今シーズンの活躍が期待される状態になってきた。地区総体ではまず槍投で自己記録を更新。練習量が少なく序盤は噛み合っていなかったものの試合中に工夫することで少しずつタイミングを掴んできた。他の2種目にもつながるだろう。2日目の円盤投は最後に自己記録を更新したも



の序盤に試合を作れず課題が残った。左腕を使ったバランス・入りのタイミング・張りの作り方・主に動きの前半部分が精神状態で左右され安定した投げができなかった。最終日の砲丸投も序盤の流れが悪くライバル達に逆転を許し纏れ合う展開にしてしまった。再逆転での優勝がかかった最終6投目も気持ちに反してタイミングが合わず持っている力を砲丸に伝えることができなかった。県・中国は上につながる必死の戦い。緊張感や試合状況も自分の力に変えて結果をつくる必要がある。今からその心を整えていこう。

この冬季で最も投げの変化を作り出したのが村上、元々回転感覚とヘッドを動かす能力は長けていたが、トレーニングで鍛えた身体が土台となってヘッドを最後まで加速させる大きな面が作れるようになってきた。加速のタイミングを合わせることでどんどん強く加速させる感覚を獲得し記録を伸ばしてきた。現時点でのベスト記録49m03は全国ランキング上位。これから始まる正式の大会では50mを超える投げの感覚を掴みながら駒を進め、頂点を目指す位置で山形天童に乗り込んでいきたい。地区総体では安心して50mへの挑戦をしていくために1投目に3回転を選択、予定通り軸を崩すことなく大きな面で加速された鉄球は予想以上に大きな弧を描きベストに近い48m後半に落ちた。さあ、ここからという2投目、焦って自分から回ろうとする悪い癖が出て肝心の軸を崩す。そこから悪循環の始まり。高速で回りながら軸が崩れば足は流れる。ファールの連続で50mに挑戦する雰囲気は全くなかった。逆にライバルは冷静に自分の投げを整え最終6投目で自己記録を大きく更新し村上のpegに近づけた。記録では勝ったが、勝負では



完全に負けた。大事な試合で自己記録を出せる者が勝負では勝つ。県・中国では初代チャンピオンをかけたシビアでレベルの高い戦いが待っている。その戦いで勝利するには、その時その場面での状況を自分の力に変える能力が求められる。そして、その能力を得た者が全国の頂点を目指すのにふさわしいアスリートになっていく。残された日々、真のアスリートに進化する準備をしていこう。

安芸陸の次代を担うフレッシュスローワー勝治と田島は揃って2種目自己新で高校デビューを果たした。伝統の女子ハンマーを継承する勝治は練習では30mを超える投擲を見せていたのでこの地区総体で弾みをつけ県総体で35m以上を目指したい。県では4位までが中国大会出場となるが、記録的にはレベルの違う4人の先輩達に最短で近づけておけば“何か”が起こるかも知れない... 今回の試合はスイングの勢いを加速させることができず30mに届かなかった。練習と本番では感覚が違う。でもその違いを感じることでできたことは収穫。砲丸投では3投目に集中した投げで9mを超え、田島を抜いて決勝に残った。これも収穫。県に向けて日々、進化を続けていこう。

中学校時代にも何度か安芸陸の練習に参加していた田島は安芸のユニフォームを着て始めてとなる試合に臨んだ。入学以降、突貫工事で中学校時代にはマスターすることができなかった円盤投のターン投げに取り組んでいる。本気で中国大会出場を狙っているからだ。まだ砲丸投同様に頭が前に突っ込んでいく癖はあるものの、ターンによる遠心力を利用しながら振り切る投げも少しずつできてきた。初めての大会で自己新を出し決勝に残ったのは立派。でもノーターンで投げる他校の同級生に負けたこと、砲丸投で勝治に逆転負けして決勝を逃したこと、悔しさも残る戦いだった。その悔しさは練習における心のエネルギーとなる。これからです。一步一步自分を変える道を進んでいこう。

山形天童へ
駒を一步進めた。
先輩達の“無念”を
次の勝負に持っていく。

“今”を越えろ
“自分”を越えろ



愛結、広島県総体女子ハンマー投初代チャンピオン！！

第70回広島県高等学校総合体育大会陸上競技

平成29年5月26日～5月28日

広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	藤本 壱晟	2	11m27		決9		晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	42m37		決8		晴れ
男	槍投	藤本 壱晟	2	47m78		決9	自己新	晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m68		決4		晴れ
女	砲丸投	勝治 玲海	1	9m48		決10	自己新	晴れ
女	砲丸投	田島 生蘭	1	8m50		決16		晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	35m26		決2		晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	25m54		決14		晴れ
女	円盤投	村上 愛結	2	24m45		決18		晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	48m27		決1		晴れ
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	29m30		決8	自己新	晴れ
女	槍投	雪岡 美咲	2	36m54		決7	自己新	晴れ

女子フィールドの部 第5位 [23点]

1・2年生6名で臨んだ今年の県総体、女子投擲4種目のうち3種目は十分優勝が可能であったし、出場6名全員に6位以内での中国大会出場も夢ではなかった。しかし、終わってみれば「あと一步で決勝」「もう少しで中国大会」という7・8・9位となった種目が5種目。

雪岡は2種目優勝でヒロインになるところが、初日の槍投7位にはじまり二日目の円盤投で2位、最終日の砲丸投では表彰台も逃す4位に... 大事な場面で力を発揮出来ない自分に自分自身が一番もどかしさを感じただろう。悔し涙はこれが最後。『こー一番』で頼りになるのは冬季練習で追い込み、誰よりも投げ込んできた自分自身。中国大会では「思いが強い者」「自分を信じきれた者」が結果を創る。自信を持って戦え。

藤本は砲丸投と槍投でともに9位。地区総体直前のアクシデントで混成競技を諦め投擲2種目での中国大会出場に標準を定めたつもりだったが、この大会に向ける思いが弱かった。「負けに不思議の負けなし。」

6位争いが予想通りの激戦となった男子ハンマー、何としても中国大会に行きたい思いで中間試験中も朝練習で投げてきた廣瀬は僅かな差でかわし決勝に残ることができた。決勝ではファールにはなったが、果敢に攻めてベスト以上の距離を投げた。気持ちが伝わる8位であった。

1年生で県大会初出場の勝治と田島は好対照の結果。勝治は2種目自己新、ハンマー投は8位入賞。決める時は決める集中力を発揮した。トライアルまでは良い投げをつくる田島は試合となると投げが変わる。残念な結果は今後に向けて心のバネとなる。勝治と田島、今後も切磋琢磨して安芸陸を支える存在へと成長していこう。

春先から好記録を連発している村上は追いつけてきたライバルを振り切り広島県総体女子ハンマー投初代チャンピオンに輝いた。ただ、前日の投げで50mを越えていただけに記録や試合展開には課題が残った。中国大会で戦う岡山勢2名は岡山県総体で揃って50mを越えている。中国初代チャンピオンの座を争う戦いはハイレベルで厳しいものになるだろう。その日その時の戦いが全国の戦いを近づけることになるだろう。

～中国を制する戦いが全国を制する戦いに近づくと～



だからこそしっかり準備をしてその日その時に臨みたい。

結果を求めるのではなく、ただ一心に“自分の投げ”をその日その時表現するための準備をする。この準備で成長していこう。

期待のルーキー石井、自己新デビュー

平成29年度広島県高等学校陸上競技第1回記録会

平成29年6月3日

広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	走幅跳	森田 皓斗	3	5m74	+0.9			晴れ
男	走高跳	石井 崇	1	1m78			自己新	晴れ
男	円盤投	廣瀬 亮太	2	24m70				晴れ
女	100m	池田 結奈	2	15" 90	-1.9			晴れ
女	100m	宮下 奈々	2	14" 74	-2.3			晴れ
女	400m	宮下 奈々	2	1' 07" 77				晴れ
女	1500m	谷口 未弥美	3	5' 47" 05				晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m99				晴れ
女	砲丸投	勝治 玲海	1	9m40				晴れ
女	砲丸投	田島 生蘭	1	8m66				晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	34m91				晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	23m45				晴れ

それぞれの課題が出た

平成29年度第3回広島県投擲記録会

平成29年6月4日

西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m72				晴れ
女	砲丸投	田島 生蘭	1	8m47				晴れ
男	円盤投	廣瀬 亮太	2	24m26				晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	40m90				晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	35m25				晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	26m14				晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	47m82				晴れ
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	27m62				晴れ

不完全燃焼、夏には爆発だ！

2017年度第3回広島経済大学記録会

平成29年6月10日

広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	走幅跳	森田 皓斗	3	6m03	+1.4			晴れ
男	走幅跳	石井 崇	1	5m74	+2.7			晴れ
男	走高跳	石井 崇	1	1m70				晴れ
女	200m	池田 結奈	2	32" 48	-3.0			晴れ
女	200m	宮下 奈々	2	30" 25	-1.0			晴れ
女	400m	宮下 奈々	2	1' 07" 50				晴れ

愛結・美咲、揃って山形天童へ駒を進めた！！

第70回中国高等学校陸上競技対校選手権大会

平成29年6月16日～18日
エディオンスタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	11m32		決3	自己新	晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	37m16		決1	自己新	晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	48m27		決3		晴れ

安芸陸は昨年まで10年連続でインターハイ出場を果たしている。11年連続出場を目指す今年のインターハイは将棋の駒のまちとして有名な山形県天童市で行われる。将棋の駒で最も弱いのは“歩”だが、相手陣地に侵入したら“と金”すなわち金と同じ働きをする。

一步千金

たかが歩と侮ってはならない。弱い駒でも意味をもたせて成長させ、ここぞという局面で価値が変わることがある。まさに安芸陸が目指す勝負の姿だ。これまで多くの先輩達が日々の精進により自分を成長・進化させ大舞台に駒を進めてきた。

今年、安芸陸を代表してその舞台に挑戦するのは二年生の村上と雪岡。二人とも初めての中国大会ということもあり大会の数日前は不安や緊張で本来の動きができない状態になっていた。いわゆる“魔物”が降りてきた感じであった。それを払拭したのは「どこにも負けない投げ込み」と「安芸陸の伝統」だった。自分達がしてきたことと同じ事をして結果を創ってきた先輩達の存在が二人の心に“自信”を植え付けてくれた。

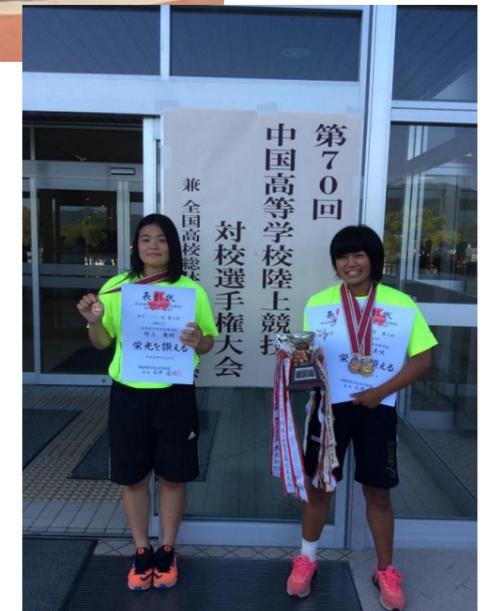
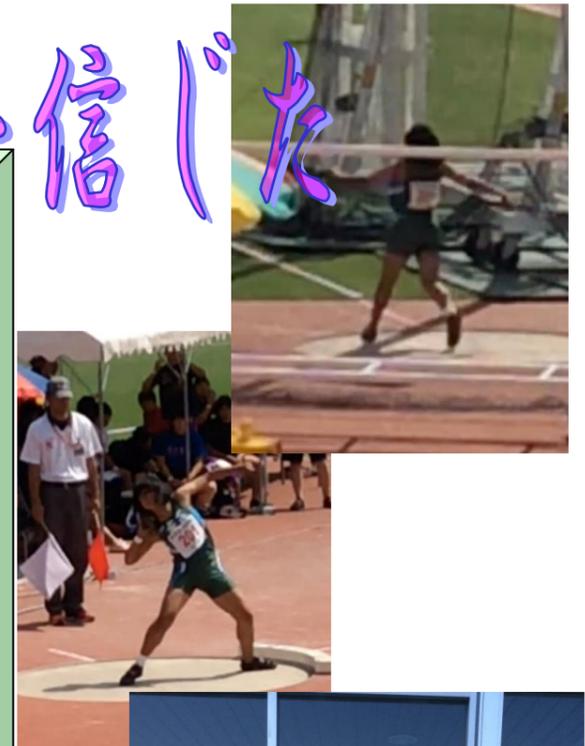
愛結、試合で成長した

一投目はこれまで通り3回転で確実に決める作戦。予定通り一投目で決めた。その後もファールなしで記録を伸ばした。後半は自分で考えて攻めの投げに挑戦した。記録では負けたが、攻めの投げに手応えを掴み全国レベルを証明。駒を進めた。次の一手で王将を目指す！



美咲、自分も信じた

円盤投・砲丸投ともに一投目で勝負を決めた。大会直前に右足首を痛めたことで逆に「股関節を詰めて重心を低くして」ターン・グライドに入ることができた。重心移動から投げへのつなぎを確認して投擲物をしっかり動かした。円盤投は昨夏から始めて競技経験は浅いが、見事優勝。安芸陸で3人目の女子円盤チャンピオンとなった。日頃投げる量も少なく試合で不安定だった砲丸投は集中して自分の力を引き出し表彰台に立った。駒を進めた。山形で“と金”に成る！



石井、ワンランク上のレベルへ！ 継続していこう

第71回広島県陸上競技選手権大会

平成29年6月24～25日
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	森田 皓斗	3	11" 95	-1.9	組7		曇り
男	走高跳	石井 崇	1	1m80		決10	自己新	曇り
男	槍投	藤本 吉晟	2	44m97		決11		曇り
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m54		決4		曇り
女	円盤投	雪岡 美咲	2	27m93		決10		雨
女	円盤投	田島 生蘭	1	25m52		決13		雨
女	ハンマー投	村上 愛結	2	45m78		決1		曇り
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	29m33		決8		曇り

広島県立安芸高等学校
陸上競技部 通信

No. 117 平成29年8月28日
 発行責任者 三木 仁司

たいき
大樹

愛結、インターハイ前に50m突破！ 全国ランキング8位の記録

平成29年度第4回九州共立大学チャレンジ陸上競技会
 平成29年7月15～16日
 九州共立大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m54				晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	35m29				晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	50m30			自己新	晴れ

夏の飛躍に期待

平成29年度第4回広島県投擲記録会
 平成29年7月15日
 西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	42m58				晴れ

山形インターハイ

愛結、全国の重圧を肌で感じた。悔しさは選抜で晴らせ！

美味、全国の高さを思い知った。力を付けて再び！

第70回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
 平成29年7月29日～8月2日
 NDソフトスタジアム山形

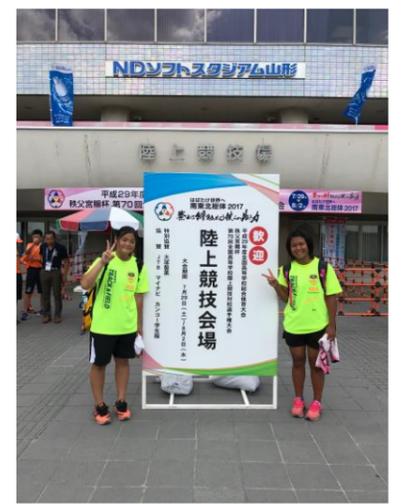
性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m93		組28		晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	34m83		組22		晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	47m12		決11		晴れ

2年生同士、初出場同士の村上と雪岡が全国大会での戦いを経験した。

2週間前の記録会で50mの大台を突破し入賞を狙える力を持って初日のハンマー投に臨んだ村上。前日当日の練習とトライアルも順調に進め試合開始。試合に入ると1投目左足が出るファール、2投目左ラインを外れるファール、追い込まれた3投目に47mに乘せるのがやっとの展開に... 3投目終了で11位、ベスト8に残ることはできなかった。これが全国の重圧であろう。普段の動き、トライアルの流れで1投目を作れば表彰台は決まっていたわけだが、勝負事に「・・・たら」「・・・れば」はない。結果が全て。王手をかけていても詰めが甘ければ負ける。勝負の厳しさを知った村上は悔しさとともにかけがえのない経験をした。

この経験を活かすのは全国選抜だ。今後参加する全国大会は手ぶらでは帰らない。しっかり準備していこう。

今シーズンが明けてから中国大会まで駆け上がってきた雪岡は大舞台を前に勢いをなくしていた。二日前の調整でも投げがまとまらず心が定まっていなかった様子だった。本人は予選通過の40mを目標にはしていたが、心の底ではその目標に対して「駄目だろう」「無理だろう」という気持ちがあった。目標地点と現在位置が遠ければやる気が薄くなるか無理をしてしまう。調整練習後目標を“自己記録”に切り替え、今できるベストを尽くすことにした。砲丸投では11mに乘せることはできなかったが思い切りのいい動きを見せた。円盤投は感覚が戻らない中でも試合中自分の投げを追求していく姿勢を見せた。どちらもインターハイの雰囲気にも呑まれることなく自分の試合をしたと思う。今後、大舞台で勝負する時にこの経験を活かそう。そのために実力を高めよう。練習あるのみ。



愛結、全国選抜のリハーサルには成功。攻めには課題...

第71回中国五県陸上競技対抗選手権大会
 平成29年8月19～20日
 鳥取県布勢運動公園陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	11m16		決3		晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	36m17		決6		晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	49m63		決2		晴れ
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	30m49		決17		晴れ

森田、自己ベストを越えられず。でも、出し切った！

廣瀬、中国新人を引き寄せた。

生蘭、実力upは証明。これからだ。中国新人への執念をみせろ。

第64回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会
 平成29年8月26～27日
 竹ヶ端運動公園陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	走幅跳	森田 皓斗	3	シヨート				晴れ
男	走高跳	石井 崇	1	1m80		決9	自己タイ	曇り
男	円盤投	廣瀬 亮太	2	シヨート		決21		晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	46m29		決4	自己新	晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m46		決3		晴れ
女	砲丸投	勝治 玲海	1	9m55		決6		晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	35m63		決1		晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	28m64		決7	自己新	晴れ
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	34m90		決4		晴れ
女	ハンマー投	田島 生蘭	1	シヨート			初出場	晴れ

女子総合の部 第7位 [24点]
 女子フィールドの部 第4位 [24点]

全国高校選抜

愛結, 全国6位!

全国で勝負し, 全国を自分の中に入れた。

第5回全国高等学校陸上競技選抜大会

平成29年8月26日
大阪市長居第二陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	ハンマー投	村上 愛結	2	50m81		組2	自己新	晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	48m34		決6		晴れ

第5回全国高等学校陸上競技選抜大会
女子 ハンマー投(4.000kg) 決勝

順位	試順	No.	氏名	所属	記録	コメント	1回	2回	3回	4回	5回	6回
1	8	16	菊池 美緒(3) キクチ ミオ	古川黎明 宮 城	54m16		52m92	54m16	54m14	53m39	×	51m28
2	4	145	白木 七星(3) シラキ ナナセ	市立岐阜商業 岐 阜	50m51		47m96	49m96	×	50m51	49m23	50m41
3	7	269	真鍋 綾萌(2) マナベ アヤメ	玉野光南 岡 山	49m72		×	49m64	×	49m72	49m51	×
4	5	181	平野 葉菜(3) ヒラノ カナ	安城学園 愛 知	49m40		48m04	49m19	47m14	46m94	×	49m40
5	1	129	原田 ハルミ(3) ハラダ ハルミ	敦賀 福 井	49m23		49m23	48m66	49m03	49m13	48m27	×
6	10	273	村上 愛結(2) ムラカミ アユ	安芸 広 島	48m34		47m44	×	47m88	47m60	47m26	48m34
7	2	113	星野 楓香(3) ホシノ フウカ	八海 新 潟	48m22		48m18	47m48	×	×	45m15	48m22
8	6	155	松島 成美(3) マツシマ ナルミ	田方農業 静 岡	48m07		×	48m07	46m40	×	46m61	44m29
9	11	247	谷内 佳那(3) タニウチ カナ	姫路工業 兵 庫	47m53		×	47m53	45m62			
10	3	72	高橋 七海(3) タカハシ ナミ	八千代松陰 千 葉	47m34		43m20	47m34	×			
11	12	130	渡邊 ももこ(2) ワタナベ モモコ	敦賀 福 井	47m07		47m07	×	45m45			
12	9	271	中新 美月(2) ナカシン ミツキ	西条農業 広 島	45m62		45m62	×	41m97			

予選で50m81の自己ベスト。決勝では勝負に勝った。



村上にとっては2回目の全国大会となる全国高校選抜は、今後続いていく全国舞台で主役となる通し稽古となった。重圧で力を発揮できなかったインターハイの悔しさと経験を活かして堂々と戦うことができた。予選では好調さを証明するトライアルを2本続けた後の1投目にまたもファール。しかし、前回と違ったのはその原因も対策も「自分でわかっていた」ことと「50m越えなくてもいい」と思える自分がいたこと。2投目は余裕を持って臨むことができた。スイングのポイントを確認し張りを感じながらターンに入り、大きな面を維持しながらターン毎に加速してフィニッシュまでつないだ。これが何と50m81の自己ベスト。インターハイの経験を基に成長した自分が自分の力を引き出した。

決勝ラウンドでは今後ライバルとしてしのぎを削っていくことになる2年生3名とも競演することになった。ここではスイングの微妙なズレを最後まで修復することができず苦しんだ。3投目に入る前は9位で追い込まれていた。3投目も硬い動きではあったが、怖いファールも何とか防ぎ僅かに記録を伸ばして8位に順位を上げた。この舞台に立った12名の誰かが最終ラウンドに残ってもおかしくない実力伯仲の試合で、もがきながら手にした“ベスト8”の価値は大きい。

エイトに入ってからスイングでの余裕がなく投げ急ぐ形を続けてしまっていた。これまでの村上なら「全国決勝に残った。」という安心感も加わり記録を伸ばせないまま終わっていただろうが、最高の舞台で最後まで自分の投げを表現しようとして自分と向き合う村上がそこにはいた。6投目、大きな面を作り直してフィニッシュまでつなげ順位を2つ上げた。記録的には満足できないにしても大事なところで2度記録を上げたこととそれがそのまま結果につながったことは“試合に勝つ”経験となった。

表彰台、そこは歓喜の舞台。これまで味わったことのない最高に心地良い場所である。ここで変わる。成長を確認した。これからはここが定位置。ただ、そこには一番の主役が立つ唯一の場所が用意されている。今後目指すのはここだ。今回の経験を基にさらに成長していこう。日々精進...



歓喜の舞台 最大のライバルと

石井、可能性の高さを証明するジャンプ!

生蘭、記録は不満だが初の表彰台で存在感を示す。

第43回広島地区高等学校新人陸上競技選手権大会

平成29年9月2日~3日
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	走幅跳	石井 崇	1	6m18	+ 3.1	決10		曇り
男	走高跳	石井 崇	1	1m85		決2	自己新	曇り
男	円盤投	廣瀬 亮太	2	22m10		決17		晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	45m89		決2		晴れ
女	100m	池田 結奈	2	15" 35	- 2.6	組6		晴れ
女	200m	池田 結奈	2	32" 82	- 1.7	組7		晴れ
女	200m	宮下 奈々	2	29" 89	- 2.3	組5		晴れ
女	400m	宮下 奈々	2	1' 08" 03		組6		晴れ
女	400m	山本 稀美	1	1' 16" 69		組8	初出場	晴れ
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	11m08		決1		晴れ
女	砲丸投	勝治 玲海	1	9m64		決5		晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	35m50		決1		晴れ
女	円盤投	田島 生蘭	1	27m65		決3		晴れ
女	ハンマー投	村上 愛結	2	48m34		決1	大会新	晴れ
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	32m10		決5		晴れ
女	槍投	村上 愛結	2	22m32		決18		晴れ
女	槍投	田島 生蘭	1	22m59		決17	自己新	晴れ

男子フィールドの部 第7位 [14点]
女子総合の部 第6位 [39点]
女子フィールドの部 第1位 [39点]



一年生の活躍に光

やったぞ生蘭、接戦に競り勝ち初の県表彰台! 中国新人をゲット!!

愛結・美味・生蘭 三人が山口へ

第55回広島県高等学校新人陸上競技選手権大会

平成29年9月16・21日
東広島運動公園

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	走高跳	石井 崇	1	1m80		決7		晴れ
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	43m79		決5		小雨
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	11m03		決1		晴れ
女	砲丸投	勝治 玲海	1	8m52		決11		晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	37m45		決1	自己新	小雨
女	円盤投	田島 生蘭	1	30m16		決3	自己新	小雨
女	ハンマー投	村上 愛結	2	48m20		決1	大会新	小雨
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	33m87		決4		小雨

女子総合の部 第5位 [35点]
女子フィールドの部 第3位 [35点]

美味のための記録会だったが... 勝治は出てよかった。

平成29年度第5回広島県投擲記録会

平成29年9月23日
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	廣瀬 亮太	2	45m18				晴れ
女	円盤投	雪岡 美咲	2	34m77				晴れ
女	ハンマー投	勝治 玲海	1	35m72			自己新	晴れ

池田、宮下、山本、揃って自己新! 10月はまだまだいくぞ!!

2017年度第6回広島経済大学記録会

平成29年9月23日
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	200m	池田 結奈	2	32" 32	+ 1.1		自己新	晴れ
女	200m	宮下 奈々	2	29" 23	+ 0.9		自己新	晴れ
女	400m	宮下 奈々	2	1' 06" 41				晴れ
女	800m	山本 稀美	1	3' 02" 41			自己新	晴れ

トラック陣は今年度の大会も終わり、これから学校行事の合間を縫って記録会で自己新を狙うことになる。第6回広経大記録会も体育大会前日に行われた。今年度選手登録し記録に挑戦してきた池田と実力については自己新がなかった宮下は、これまで大会時の風(向風・追風参考)に自己新を阻まれてきた。池田は100m、宮下は400mを専門としているが、風の影響が少ないこの記録会では200mで揃って自己新を出した。宮下の400mは自己新まであと僅かであった。条件が整って入れれば本来の実力は証明できるということだ。毎日一人でコツコツと努力を続けている山本も2回目の800mで記録を更新した。

練習は裏切らない。練習で確実に力がついている。残りの記録会も僅かだが、来年につながる“自分越え”に挑戦しよう!!

来年、インターハイを決める場所〔山口維新公園〕でリハーサル

出場3名、4種目全て6位以内の入賞！

来年は大勢で参加の可能性大 全員のインターハイ出場をイメージ

第26回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会

山口県維新百年記念公園陸上競技場
平成29年10月14日～15日

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	砲丸投	雪岡 美咲	2	10m91		決4		雨
女	円盤投	雪岡 美咲	2	37m17		決1		雨・曇り
女	円盤投	田島 生蘭	1	28m87		決6		雨・曇り
女	ハンマー投	村上 愛結	2	46m84		決2	大会新	曇り

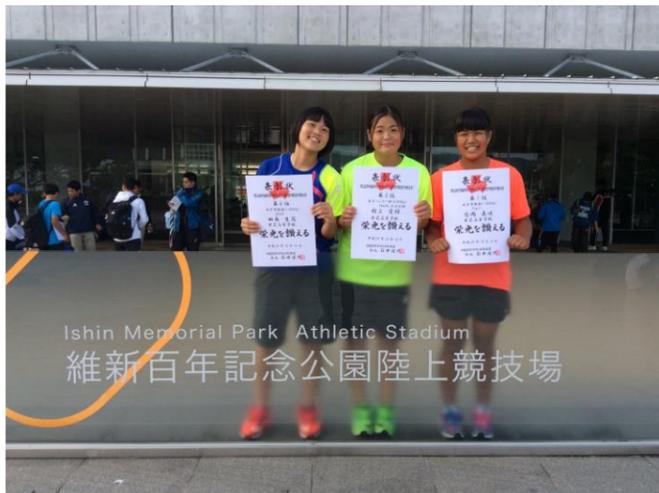
女子総合の部 第7位〔23点〕

女子フィールドの部 第3位〔23点〕

今年の中国新人が行われたのは山口県維新百年記念公園陸上競技場。維新公園と言えば、6年前の山口国体で福島美沙希先輩が優勝した記念の競技場でもある。その福島先輩は今年の愛媛国体では愛媛県の強化選手として出場し見事6位入賞。得点をあげ愛媛県に貢献することができた。国体開催県の強化選手として重圧のかかる試合だったと思うが、ここ一番の勝負強さを誇る福島先輩らしい入賞だった。本当にお疲れ様でした。

中国新人では後輩となる3人娘も揃って6位以内の入賞を決め安芸陸の伝統をつなげた。

来年の三重インターハイを決める中国大会もやはり維新公園で行われることになる。安芸陸には今回出場した3人に加え、現段階でも県の上位で戦えるメンバーが何人もいる。来年は大勢で維新公園に来て中国大会を戦える可能性が大いにあるということだ。その時今回のように全員6位以内でインターハイを決める戦いとなるよう皆で精進していこう。



全国は動いている。ベスト8中、6名が自己ベストという異例の全国大会★

愛結、悔しい全国4位。失敗につながる経験は来年のために...

第11回U18日本陸上競技選手権大会

平成29年10月21日
パロマ瑞穂スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	ハンマー投	村上 愛結	2	48m55		決4		雨

村上が全国選抜で投じた50m81の記録はライバルである玉野光南の真鍋選手を僅か2cm上回っている。ただ今年度1・2年生では全国トップの記録となっていた。全国選抜以降U18日本選手権での優勝に標準を定めて順調に練習を進めていたのだが、徐々に徐々に“見えざる敵”に怯え自分を追い込んでいった。自分に挑戦する“攻めの練習”からベスト記録が基準となる“守りの練習”になっていった。純粋にハンマー投げを楽しめなくなっていた... U18前日、全国の雰囲気に入った練習では本来の勢いが表現できた。技術的な問題は結局、心の状態により左右されていたようだ。

当日は台風の影響で大雨が降る中での試合。試合になればランキングなんて関係ない。攻めの気持ちで伸び伸びと動く者がトライアルから濡れた高速サークルを味方につけ小気味良い動きで自己ベストを超える投擲を表現していた。(中には3m以上の自己新でベスト8入りした選手も) 逆に“守りの練習”を続けてきた村上は“見える敵”の状況に不安を覚え自分の投げを忘れていた... 2投目を終え追い込まれてから3投目までの時間は自分の投げを取り戻そうと必死に自分と向き合った。ベストを狙うのではなく今できる投げに集中し3投目は45mを超えギリギリでベスト8に残った。勢いを戻した4投目に48m55、6投目は軸も定まり「いった！」と思ったがフィニッシュのタイミングが合わずネットに当たった。ベスト8中6名が自己ベストという異例の展開の全国大会は終わった。本当に悔しい4位。しかし、ランキングトップだったからこそ『失敗につながる経験』もできた。失敗から学び、来年の三重で真のチャンピオンになろう！！



第11回U18日本陸上競技選手権 女子ハンマー投 結果

(20位まで掲載)

順位	氏名	学年	所属	都道府県	記録	順位	大会前ベスト			大会前セカンド		
							記録	日付	順	記録	日付	順
1	渡邊 ももこ	2	敦賀	福井	50m18	1	49m40	6.16	3	48m97	8.26	3
2	真鍋 綾萌	2	玉野光南	岡山	49m64	2	50m79	7.16	2	50m50	5.26	1
3	中新 美月	2	西条農	広島	49m20	3	48m39	6.16	4	47m06	5.26	4
4	村上 愛結	2	安芸	広島	48m55	4	50m81	8.26	1	50m30	7.15	2
5	池江 葉奈	2	大塚	大阪	48m15	5	45m54	9.3	11	45m53	8.19	9
6	中務 真衣	2	平塚学園	神奈川	47m18	6	44m01	9.16	22	42m98	9.3	18
7	小坂 真未	2	龍谷富山	富山	46m73	7	45m28	7.25	14	45m06	9.22	11
8	エバサカ テレサ	2	姫路商業	兵庫	45m82	8	45m24	8.22	15	44m87	9.23	13
9	森田 奈那	2	乙訓	京都	45m29	9	43m13	9.24	26	41m50	5.14	29
10	深沢 萌絵	2	身延	山梨	45m26	10	45m79	9.18	10	42m36	6.3	23
11	増田 あみ	2	西武台	埼玉	44m87	11	46m06	9.18	9	45m37	6.24	10
12	城間 歩和	2	中部商	沖縄	44m53	12	46m48	7.15	8	46m03	9.22	6
13	飯沼 裕美	2	霞ヶ浦	茨城	44m41	13	46m76	6.18	7	45m59	7.29	8
14	奥村 梨里佳	1	添上	奈良	44m18	14	41m92	9.17	38	41m02	9.23	33
15	丹羽 祐美子	2	都富士	東京	44m33	15	44m84	8.21	17	44m75	9.18	14
16	奥井 小晴	2	近大附	大阪	44m18	16	47m13	6.17	5	46m74	7.16	5
17	濱中 風夏	1	市尼崎	兵庫	44m12	17	44m83	9.17	18	41m79	8.22	26
18	山本 琳	2	水沢一	岩手	43m93	18	44m13	7.8	21	43m35	9.1	17
19	小倉 衣衣	2	土浦湖北	茨城	43m09	19	42m82	6.18	29	40m82	6.18	36
20	和田 千裕	2	花園	京都	42m99	20	46m99	6.17	6	45m87	10.8	7